

検査相談室活動報告（2007年度～2009年度）

田代 博子¹⁾，大久保久美子¹⁾²⁾，川島 博信¹⁾，
小野 順子¹⁾²⁾，松永 彰¹⁾²⁾

¹⁾ 福岡大学病院臨床検査部

²⁾ 福岡大学医学部臨床検査医学

要旨：福岡大学病院検査相談室は1998年に開設され、検査部に寄せられる相談、質問を集約的に受け付け、対応している。2007年度から2009年度の3年間の相談室活動状況を報告する。相談件数は3年間で2671件、年平均890件であった。処理時間については、相談件数の約70%が10分以内に解答されており、90分以上かかった相談は9%であった。これらは関連情報の収集や専門医とのコンサルテーションが必要なものであった。相談者は医師が最も多く80%、次いで看護師が11%であった。相談記録は、検体、検査方法、検査結果、オーダーについて、およびコンサルテーション、その他の6つのカテゴリーに分類し記録される。相談内容については、検査依頼方法（オーダー）に関するものが42%と最も多く、次いで検体についておよび検査結果についてが各々20%であった。各年、相談内容各分類件数の全体に対する割合は変わらなかった。相談室ではこれらの問合せ、質問に解答し、必要とされる情報を収集しまとめている。さらにこれらの情報を院内システムの検査インフォメーションや検査部通信、文書等で検査部より発信することによって臨床支援を行っている。

キーワード：臨床検査部，検査相談室，コンサルテーション，臨床支援